学科構造　令和3年 No.23　各種建築構造

1. 壁式鉄筋コンクリート構造の必要壁量

↓とは

鉄筋コンクリート造の耐力壁によって構成される建築物

・規模等：地上階数≦5，軒高≦20m，各階の階高≦3.5m（↑制限なし）

・必要壁量（cm/m²）

12	・コンクリートの設計基準強度が18N/mm²を超える場合
12	
12	
15	・耐力壁の厚さを必要最小厚より厚くする場合
15	

低減できる　保有水平耐力≧必要保有水平耐力

2. 壁式プレキャスト鉄筋コンクリート構造

↓とは

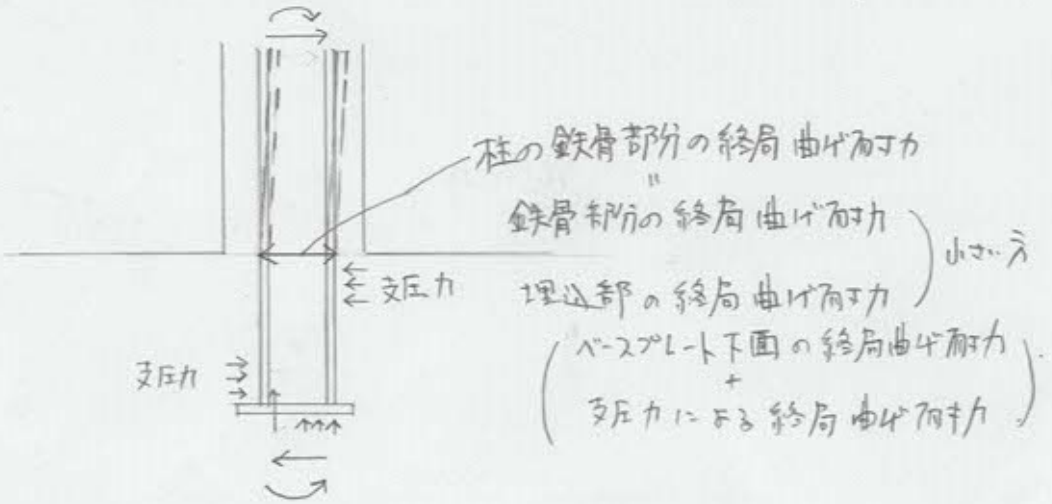
・耐力壁板，床板，屋根板，階段板などのすべて，または一部をプレキャスト部材としている壁式鉄筋コンクリート造

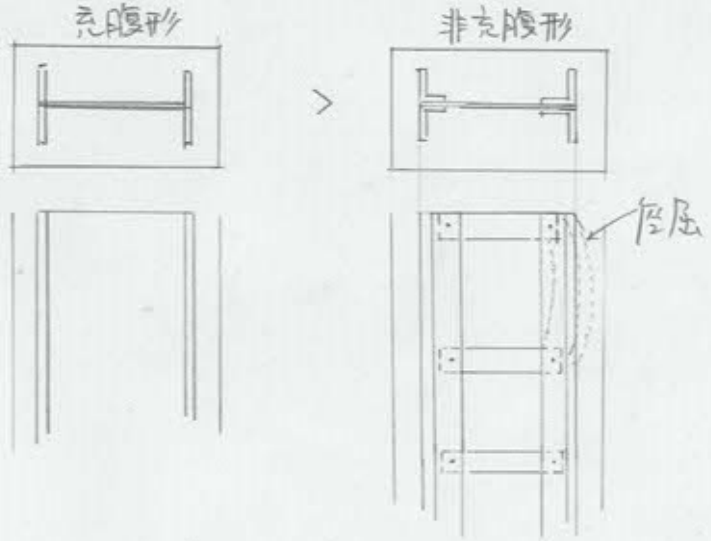
↓とは

工場などであらかじめ製造されたコンクリート製品。

・壁式鉄筋コンクリート造と壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造は，一つの建築物の同じ階に混用することができる。

3. 鉄骨鉄筋コンクリート造の埋め込み型柱脚



4. 鉄骨鉄筋コンクリート造の柱

鉄骨ウェブ形式による靭性⇒充腹形＞非充腹形